| 研究機関名 | 北里大学 | | | | | | |
|---------|--|-----|--------------|---------|----|------|--|
| プログラム名 | マイナス100 | 子~ | | | | | |
| 先生(代表者) | 内山 洋介(うちやま よ | | | | | | |
| 自己紹介 | 普段は、研究室の学生と有機典型元素化学分野の研究を行な | | | | | | |
| | っています。「マイナス100度の世界」のプログラムは、5回目 | | | | | | |
| | になりますが、この企画を通して受講生の皆さんと化学実験の | | | | | | |
| | 時間を過ごせるのは、とても幸せなことだと思っています。今回 | | | | | | |
| | はプログラムの副題を変え、受講生に分子模型を手にしてもら | | | | | | |
| | おうと考えました。また、有機化合物を合成する実験で実際に | | | | | | |
| | 使いました -100 °C の反応条件を紹介します。 | | | | | | |
| 開催日時・ | ①平成30年8月7日(火) | 受 講 | ①小学5,6 | 6年生、中学生 | 募集 | ①24名 | |
| 募集対象 | ②平成30年8月8日(水) | 対象者 | ②小学5,6年生、中学生 | | 人数 | ②24名 | |
| | ③平成30年8月9日(木) ③中学生、高校生 | | | | | ③24名 | |
| 集合場所·時間 | 北里大学相模原キャンパス・L1 号館32教室 (集合時間) 11:00 | | | | | | |
| 開催会場 | 北里大学相模原キャンパス(L1号館32教室、L1号館食堂、S 号館実験室、研究室) | | | | | | |
| | 住所:〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里1-15-1 | | | | | | |
| | アクセスマップ URL:https://www.kitasato-u.ac.jp/jp/campus-guide/sagamihara.html | | | | | | |
| 内 容 | | | | | | | |

【目的】 本プログラムは、小学生、中学生、高校生に有機化学の研究で実際に使われる -100 ℃ の実験条件を体験し、分子模型を手に取ってその形を知ってもらうため、「マイナス100度の世界」を紹介し、研究に関係する化学実験を参加者と一緒に楽しく行うことを目的とする。

【講義】各回の前半は、実際に行う実験に関する内容を大学の講義のように、スライドや分子模型を使って、視覚的また感覚的に分かりやすく説明します。また、講義の中では、研究用の実験設備や実験の

様子をスライドで説明し、後半の実験に結びつくようにします。

1、2日目:小、中学生を対象とした研究の基礎的な内容の紹介

3日目:中学生、高校生を対象とした研究の応用的な内容を含む講義

【実験】各回の後半は、下記の化学実験を受講生に行ってもらいます。

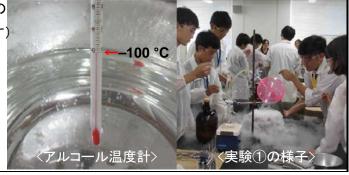
実験(1):「マイナス100度の世界」を作る実験(右下写真)

実験②:「マイナス100度の世界」のドライアイスを観察する実験

実験③:「マイナス100度の世界」の有機分子の色の変化を観察する実験

これらの実験から研究の一端と -100 °C の 実験条件(エタノールを液体窒素で冷やします) を体験してもらいます。

企画の最後に「マイナス100度」で色が変わる実験を試験紙と不思議な落ち葉を使い、この時間に実験で作った「マイナス100度の世界」を確認してもらいます。



〈エタノール分子〉

| | スケジュール | 持 ち物 |
|----------------------|--------------------------------|------------|
| | 3日間とも同一スケジュールで開催します。 | 1) 筆記用具 |
| 10:30~11:00 | 受付(集合場所:北里大学相模原キャンパス L1 号館) | 2) 上履き |
| 11:00~11:20 | 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明) | 3)事前配布資料 |
| 11:20~11:30 | 休憩 | |
| 11:30~12:15 | 講義「マイナス100度の世界で起こる自然現象について」 | 特記事項 |
| 12:15~13:15 | お昼(受講生との昼食) | 1) 受講生には、お |
| 13:15~13:45 | 研究室の説明(L1 号館)と見学(S 号館)、移動 | 昼に学生食堂の食 |
| 13:45~14:15 | 実験①:マイナス100度の世界を作る実験 | 事が付きます。 |
| 14:15~14:45 | 実験②:マイナス100度の世界のドライアイスを観察する実験 | 2) ご家族の方の |
| 14:45~15:15 | 休憩(軽食) | ご見学も可能です。 |
| 15:15 ~ 16:00 | 実験③:マイナス100度の世界の中の有機分子の色を観察する | 3) 各回とも内容 |
| | 実験 | は、受講対象者に |
| 16:00 ~ 16:30 | 修了式(アンケートの記入、質問、集合写真、未来博士号の授与) | 合わせています。 |
| 16:30 | 終了•解散 | |

《お問合せ・お申込先》

| 所属·氏名: | 北里大学理学部事務室総務課・伊藤 大輔 (いとう だいすけ) | | |
|---------|--------------------------------|--|--|
| 住 所: | 〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1 | | |
| TEL 番号: | 042-778-8508 | | |
| FAX 番号: | 042-778-9953 | | |
| E-mail: | r-soumu@kitasato-u.ac.jp | | |
| 申込締切日: | 平成30年6月30日(土) | | |

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月6日(金)までに郵便にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

| 研究代表者 研究期間 | | 研究種目 | 課題番号 | 研究課題名 |
|------------|-----------|---------|----------|--|
| 内山 洋介 | 2004-2006 | 若手研究(B) | 16750041 | 高配位ビスマス原子を有する新規有機ポリマーの合成とその物性 |
| 内山 洋介 | 2006-2008 | 若手研究(B) | 18750037 | 嵩高い軸不斉配位子の開発 と高周期 15 族化合物の酸 化剤としての利用 |



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

http://kaken.nii.ac.jp/

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。